



(様式)

# 愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	知多市	子ども会名	<input checked="" type="checkbox"/> 単子 <input type="checkbox"/> 校区 (☑点を記入してください) 新舞子東青空 子ども会	
事業名	防災クイズラリー			
活動項目	<input type="checkbox"/> 地域との交流 <input type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 仲間づくり・技術習得 <input checked="" type="checkbox"/> 遊び体験 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> 異年齢交流 (主な該当項目1つに☑点を記入してください)			
活動の内容 ・事業の目的 ・プログラムの内容	<p>〈目的〉・コロナ禍により、様々な行事が中止されている中で、内容を工夫して子どもたちが楽しめるイベントを行うため。・台風や大雨などの時期に備えるため、また、この地区は海に近く津波の心配があるため、防災について知ってもらうため。</p> <p>〈内容〉①自分が住んでいる市や地区に関するクイズを5問解く。②答え合わせをして、「防災豆知識プリント」をもらう。③参加賞のおやつと防災食をもらう。(アルファ化米、栄養羊羹、サバイバルパンなど知多市から提供していただいたもの)</p>			
日時	令和3年 7月 4日 (日) 時間 9時30分 ~11時30分	場所	晴天：新舞子北公会堂横の空き地 雨天：新舞子北公会堂	
予算	3,000円	参加人数	子ども 27名 大人 7名 スタッフ役員 4名	
実施してよかったこと、楽しいと感じたこと、また、困った点等をどのように工夫したか等	<p>〈クイズについて〉自分の住んでいる地区や市に関連するクイズにしたので、関心をもって参加してくれた。ヒントをホワイトボードに貼っておいたので、低学年の子でも答えが分かって楽しそうだった。保護者も参加可にしたので、ヒントの防災マップを見て、津波の浸水地域や避難所などをチェックする親子もいた。今回のクイズラリーが防災についての興味につながってくれていると感じて嬉しかった。</p> <p>〈コロナ禍の工夫〉・晴天は屋外、雨天は十分に換気できる屋内で行い、密閉を避けた。・開催時間内の好きな時に来て、終わったら子から帰るようにし、密集を避けた。・クイズの問題用紙を長机の両端に貼り、クイズを解く子どもが密集しないようにした。また、離れたところに次の問題が貼ってある長机を置き、5問のクイズを解きながら移動していくことでも密を避けられるようにした。</p> <p>〈その他のイベントでのコロナ対策〉・新入生歓迎会では、レジャーシートを使ってソーシャルディスタンスを確保した。・陶芸教室は、2部制で行う。(夏に実施予定) ・宝探し&amp;お祭りは、グループ活動にして、少人数でブースを回る。(秋に実施予定)</p>			
子どもたちの成長ぶりや心の変化(感想)等	子どもたちが喜んでる姿を見て、イベントを通して子どもたちとのかかわり合いの大切さを実感した。兄弟で参加している子では、上の子が下の子に教えてあげていたが、今回の活動では、異年齢交流など子ども同士の関わり合いが十分にできていなかった。今後の活動では、高学年が活躍できる場や低学年が上の学年の子から教えてもらう機会をつくっていきたい。			
HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)	HP掲載承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 済 (㍷点の記載必須)			
				

<個人情報の取扱いについて>

記載された個人情報は、本事業に関する事項以外には利用いたしません。